

1. 高齢者福祉の環境整備を問う

本町の総合計画における地域福祉の充実については、「誰もが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らすことができるよう、地域福祉の充実を図ります。」と掲げている。特に高齢者においては生活面での様々な課題があり、相談や支援の体制充実が求められている。

例えば、本町の取組みの一つとして、福祉を目的とした町内巡回バスが4年前から運行しているが、そのバスの利用者は増加しているものの、一方町民からは切実な要望が取り残されているとの声も寄せられている。具体的には、買い物や通院などの移動に困難を伴う高齢者にとっては自宅から停留所までを行き来することが大変に難しいという方々もいる。

この課題を解決するために、既存の「福祉タクシー利用助成事業」における対象者を拡大するなどの見直しを考えるべきである。この事業の拡大による効果としては、近年多発している高齢者ドライバーによる事故防止策として運転免許証の返納促進を図ることにも有効であると考ええる。

そこで次の事項を問う。

- ① 後期高齢者等を対象に外出するための移動支援として、タクシーの初乗り運賃を補助するなどの事業を展開しては。
- ② 高齢者やその家族が気軽に立ち寄れる居場所づくりの現状と推進は。